

市立御前崎総合病院を受診された患者のみなさま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供することを希望されない場合は、下記にお問い合わせ下さい。なお、希望されない場合でも以降の診療において、なんの不利益も被らないことを保証致します。

研究課題名	誤嚥性肺炎患者様への多職種連携による経口摂取支援における急性期病棟看護師の支援内容 ～K T B C活用前後の比較を通して～
研究責任者 (所属)	鈴木 千裕 (東3階病棟)
研究目的	東3階病棟における誤嚥性肺炎患者様への、多職種連携による経口摂取支援に、K T B Cを導入したことによる急性期病棟看護師の介入を明らかにすることが目的です。
研究の方法 (対象となる方)	2017年10月以前に、東3階病棟に誤嚥性肺炎で入院した患者様のうち、経口摂取を確立し3週間以上入院していた方。及び、2017年10月以降に、東3階病棟に誤嚥性肺炎で入院した患者様のうち、K T B Cを用いた評価を3回以上行い、経口摂取を確立した方。(入院期間が3週間未満の方、経口摂取を確立できなかった方、K T B Cを用いた評価が3回未満の方、不同意の意思表示があった方は除外させていただきます)
研究の方法 (使用する情報)	電子カルテより、患者様の基礎データとして、年齢、性別、基礎疾患、既往歴、現病歴、入院期間、経口摂取開始までの日数、身体面・言動などの情報。また看護師の介入時期と内容について、看護記録や看護指示、カンファレンスシートから使用させていただきます。
個人情報の 取り扱い	氏名や個人が特定できる情報については削除し、得られたデータについては研究終了後に裁断処分いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
お問い合わせ先	電 話：0537-86-8511 担当者：東3階病棟 鈴木 千裕

※K T B Cとは、「①食べる意欲」「②全身状態」「③呼吸状態」「④口腔状態」「⑤認知機能(食事中)」「⑥咀嚼・送り込み」「⑦嚥下」「⑧姿勢・耐久性」「⑨食事動作」「⑩活動」「⑪摂食状況レベル」「⑫食物形態」「⑬栄養」の13項目で構成され、対象者の口から食べる支援において、包括的な視点で多職種による評価と、アプローチをするためのアセスメントツールです。